

ゼロ

0から創る奈良

2012.6.1.FRI

vol.51

市民が主役の奈良市政をめざします。

topic

職員アンケートの実施

2012年6月1日 仲川げん後援会



市長ブログ、更新中！

市長ブログでは、
市政の動きや

マニフェストの進捗
状況、その他諸々、
更新していきます！

携帯からもご覧いただけます。→



市長の日常をより身近に

ツイッター始めました。→ @nakagawagen

<http://www.nakagawagen.net/blog/>



仲
川
げ
ん

書:紫舟

度重なる職員不祥事を踏まえ、奈良市では去る5月24日より職員アンケートを実施しています。対象は全一般職職員3,046名で、長期入院中等の場合を除き、原則全職員に回答を求めるものです。内容は非常に簡潔で、現在及び過去5年間に、自分自身や周囲で①公金の取扱い、②それ以外のこと、で不祥事や市民の信頼失墜につながることがあるかどうかを尋ねるものです。また、「職員不祥事がなくなる原因」と「職員の不祥事をなくすためにどうすれば良いか」を記載する設問を設けています。今回のアンケートを任意回答ではなく職務命令とした事に対し反発の声もありますが、私はこれまでの奈良市の体質として「見て見ぬふり」が非常に多く、管理職のチェック体制や職員間の風通しの悪さが、事件を未然に防げなかつた1つの要因だと考えています。また、刑事訴訟法にも「官吏又は公吏は、その職務を行うことにより犯罪があると思料するときは、告発をしなければならない。」と公務員の告発義務が課せられており、公共の利益のために通報・申告を求めるることは公益通報者保護法の趣旨にも合致しています。さらに、相次ぐ不祥事により市の信頼が失墜していること（必然性）、調査という手法によって現場を最もよく知る職員が奈良市の実態を明らかにすることが強く求められること（合理性）があります。具体的には、個々の職員がアンケートに記載・厳封の上、外部の弁護士3名で構成する調査委員会が内容を調査・分析し、その結果をとりまとめたものを市に報告して頂きます。もちろん、このようなアンケートを行わなければならないこと自体が問題なのですが、職員一人ひとりが二度と不祥事を起こさないという強い決意を持ち、真に働きやすい職場環境を取り戻す事が、市民にとっても最善であると考え、取り組んでいます。

プロフィール

1976年（昭和51年）奈良県生まれ。

北大和（現奈良北）高校を経て、1998年立命館大学経済学部卒業。帝国石油（現国際石油開発帝石）株式会社を経て、2002年より、NPO法人奈良NPOセンターで勤務。県内NPOの活動支援を行う一方、子どもの体験プログラムや学びを通した地域活性事業に取り組む。現場で活動する中、社会を抜本的によくするには、政治や行政を変革する必要があると強く感じ、政治の道を志すことを決意。

2009年7月、「ゼロから創る奈良」を掲げ、奈良市長に当選。

共著「赤ずきんと新しい狼のいる世界～子どもの安全・保護と自立のはざまで～」（2008年・洋泉社）

5月後半の活動報告

18日(金)クリーンセンター委MTG、【出張】職場風土一新プロジェクトMTG
19日(土)タウンミーティング(中央東ブロック@奈良女子大記念館・中央西ブロック@正庁)
20日(日)御所市長選出陣式
21日(月)環境美化活動、庁議、債権整理方策検討報告会、奈良市観光協会総会、ならファ40周年、観光誘客事業MTG
22日(火)外郭団体経営MTG、鎌倉市議会視察来訪、市街地開発(株)総会、行政経営課・財政課・人事課ほかMTG
23日(水)奈良市退職女教師会・奈良市肢体不自由児者父母の会・自治連合会総会、奈良地区防犯協議会、6月議会調整
24日(木)定例記者会見、市長と気軽にトーカー、未来奈良市プロジェクトほかMTG
25日(金)【出張】中核市市長会(プロジェクト会議・役員市長会議・総会・記者会見・提言活動)
26日(土)タウンミーティング(南部・中西部ブロック)、奈良青年会議所対話集会@新公会堂
27日(日)第2回特殊勤務手当検討委
28日(月)庁議、事業業務の総点検ほかMTG、(株)都祁総合開発総会、みやこサミット(京都・大津・奈良3市長鼎談)
29日(火)決裁、奈良市人権教育推進協議会総会、福祉カフェ・子ども条例MTG、庁内節電対策会議
30日(水)奈良市清美公社・奈障連・奈良市から暴力をなくす協議会総会、新設保育園・教育だより・県交付金ほかMTG
31日(木)決裁、商工会議所青年部・都祁マラソン実行委來訪、中核市市長会・火葬場問題ほかMTG、第3回子ども条例委

数字で見るマニフェスト 「2年以内に、保育所待機児童をゼロにします」編

奈良市の数ある懸案事項の中でも待機児童対策は特に優先度の高い課題として取り組んでいます。私が就任する直前の09年3月1日時点の待機児童数は292名でした。この後、元々予定されていた100名定員の新設保育園に加え、新たに90名定員を2園開設、さらに既設園の増改築等で72名の定員枠を増やしてきました。当初の待機児童数から考えると、既に待機児童はゼロとなっていても不思議ではありませんが、特にここ1年間での大幅な需要の伸びが影響し、結果として今年3月時点の待機数は422名と増えているのが現状です。またこの5年間で保育園入園者数は8.6%増えているのに対し、公立幼稚園の入園者数は26%減となるなど、保護者のニーズの変化も影響しています。奈良市では今年度も新設保育園を設置する等、あらゆる手段を講じて参ります。

雨水タンク設置補助を開始します

省エネ・省資源対策の一環として、雨水タンクを設置した方にその費用の一部を補助します。補助金の対象となる「雨水タンク」は、雨どいに接続された集水管から雨水を一時的に貯留するため住宅の敷地内に設置される地上据置き型の貯水容量が100リットル以上の設備で、製品として購入可能なものであって、かつ平成24年4月1日以後に購入したものとなります。
(市HPより)

1 交付申請ができる方(次のいずれにも該当する方)

- (1)自己の居住の用に供する市内の住宅(共同住宅を除く。以下「住宅」という。)に雨水タンクを設置した方
(2)市税の滞納がない方 (3)設置した雨水タンクを適切に維持管理し、貯留した雨水を散水等に利用できる方

2 補助金の交付額

雨水タンクの設置に要した費用(雨水タンク本体と必要な部品の購入費及び配送費)の2分の1。(上限30,000円)

3 補助件数 50件程度とし、先着順で受付します。

4 交付申請の受付 平成24年6月1日(金)から平成25年3月29日(金)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く。) ※ただし、補助金の交付累計額が予算(150万円)に達したときは、この制度は終了となります。

くわしくは 環境政策課 TEL:0742-34-4591 FAX:0742-36-5466 メールアドレス:kankyoせいaku@city.nara.lg.jp



後援会からのお願い

毎週金曜日(午前7時~8時)は朝立ち(駅頭演説)を続けています。市民のみなさんと直接会える貴重な機会だと思い、市政報告やニュースレターの手渡しをしています。配布&運転ボランティアを募集中です。1回でもかまいません。ご協力お願いします。詳しくはチラシを配布している後援会スタッフか、事務局までお知らせください。

「市長への手紙」 あなたの声を

お聞かせください。「市長への手紙」は、市民の皆さんとの市政に対するご意見やご提言を広く市政に反映させる制度として実施します。専用封筒は、市役所や公民館などの市の施設に配置しています。「市長への手紙」に関してのお問い合わせは、市広報広聴課まで。

仲川げん後援会

<http://www.nakagawagen.net/>
Email info@nakagawagen.net
FAX 0742-26-0398

ご意見を

奈良をこんな街にしたい、
こんなことで困っているなどの
ご意見がありましたら、どんな小さなこと
でもお聞かせください。暮らしやすい街を
一緒に創っていきましょう！

